



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 ケイヒン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9312 URL <https://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	36,245	0.0	1,832	18.6	1,884	16.8	1,323	18.6
2020年3月期第3四半期	36,241	△5.3	1,545	11.4	1,613	7.6	1,115	9.5

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 1,110百万円 (△15.5%) 2020年3月期第3四半期 1,313百万円 (96.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	202.66	—
2020年3月期第3四半期	170.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	42,288	18,952	44.8
2020年3月期	41,538	18,168	43.7

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 18,952百万円 2020年3月期 18,168百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,400	△2.7	1,900	0.0	1,955	0.2	1,420	0.0	217.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	6,536,445 株	2020年3月期	6,536,445 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	7,352 株	2020年3月期	7,325 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	6,529,109 株	2020年3月期3Q	6,529,171 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年12月31日まで）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外の経済活動が抑制され、厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内物流事業は、一般貨物輸送の取扱いは減少しましたが、倉庫保管、流通加工、配送の取扱いが増加し、増収増益となり、国際物流事業は、輸出入貨物、輸出車両の海上輸送、港湾作業の取扱いが減少し、減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は362億4千5百万円（前年同期比3百万円の増収、0.01%増）、国内物流事業の増収効果により、営業利益は18億3千2百万円（前年同期比2億8千7百万円の増益、18.6%増）、経常利益は18億8千4百万円（前年同期比2億7千1百万円の増益、16.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億2千3百万円（前年同期比2億7百万円の増益、18.6%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	22,914	24,378	1,463	6.4
国際物流事業	14,055	12,577	△1,477	△10.5
セグメント間内部売上高	△728	△710	17	—
合計	36,241	36,245	3	0.01

国内物流事業

国内物流事業におきましては、新型コロナウイルス感染症に伴う巣ごもり需要により、宅配関連商品等の貨物取扱いが増加しました。

倉庫業は、保管残高が増加し、売上高は51億6千9百万円（前年同期比1.7%増）、流通加工業は、取扱いが増加し、売上高は56億7千5百万円（前年同期比17.7%増）、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いは減少しましたが、配送取扱件数が増加し、売上高は129億9百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は243億7千8百万円（前年同期比14億6千3百万円の増収、6.4%増）、営業利益は26億1千9百万円（前年同期比4億4千2百万円の増益、20.3%増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、新型コロナウイルス感染症による海外諸国での様々な規制等に伴うサプライチェーン停滞の影響により、貨物取扱いは厳しい状況となりました。

国際運送取扱業は、海運貨物、輸出車両の海上輸送の取扱いが減少し、売上高は102億7千1百万円（前年同期比13.0%減）、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は14億6千4百万円（前年同期比12.4%減）となりました。

航空運送取扱業は、航空貨物輸送スペースの供給不足から運賃が上昇し、売上高は8億4千2百万円（前年同期比44.8%増）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は125億7千7百万円（前年同期比14億7千7百万円の減収、10.5%減）、営業利益は3億7千5百万円（前年同期比1億5千7百万円の減益、29.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して7億4千9百万円増加し422億8千8百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減価償却の進捗等により固定資産が8億7千9百万円減少したものの、受取手形及び営業未収金や現金及び預金の増加等により流動資産が16億4千3百万円増加したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比較して3千3百万円減少し233億3千6百万円となりました。この主な要因は、営業未払金が7億3千2百万円増加したものの、借入金長期、短期合わせて8億3千万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して7億8千3百万円増加し189億5千2百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

総資産の増加及び負債の減少により、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.7%から44.8%へ改善した一方で、借入金依存度は、前連結会計年度末の30.4%から27.7%へ低下しました。

決算年月	2019年12月	2020年12月	2020年3月
自己資本比率 (%)	43.0	44.8	43.7
借入金依存度 (%)	29.9	27.7	30.4

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は、概ね2020年8月7日発表の予想数値に沿って進捗しているため、通期の業績予想につきましては、予想数値を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,637	4,952
受取手形及び営業未収金	5,192	6,175
電子記録債権	234	257
その他	1,048	1,371
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	11,108	12,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,366	47,660
減価償却累計額	△33,334	△34,174
建物及び構築物（純額）	14,032	13,485
機械装置及び運搬具	3,370	3,372
減価償却累計額	△2,472	△2,626
機械装置及び運搬具（純額）	898	746
工具、器具及び備品	2,567	2,668
減価償却累計額	△2,156	△2,267
工具、器具及び備品（純額）	411	401
土地	6,809	6,809
リース資産	1,173	1,323
減価償却累計額	△513	△598
リース資産（純額）	659	725
建設仮勘定	30	32
有形固定資産合計	22,842	22,200
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	507	450
無形固定資産合計	1,484	1,427
投資その他の資産		
投資有価証券	4,944	4,797
繰延税金資産	248	229
その他	892	881
貸倒引当金	△40	△44
投資その他の資産合計	6,044	5,864
固定資産合計	30,371	29,492
繰延資産		
社債発行費	58	44
繰延資産合計	58	44
資産合計	41,538	42,288

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	4,141	4,873
短期借入金	4,372	4,532
1年内償還予定の社債	200	700
リース債務	202	205
未払法人税等	384	313
その他	1,690	1,730
流動負債合計	10,992	12,355
固定負債		
社債	4,300	3,700
長期借入金	3,771	2,781
リース債務	517	591
繰延税金負債	36	75
役員退職慰労引当金	958	990
退職給付に係る負債	2,431	2,483
その他	361	358
固定負債合計	12,377	10,980
負債合計	23,370	23,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	7,871	8,868
自己株式	△13	△13
株主資本合計	17,649	18,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	874	683
為替換算調整勘定	△271	△308
退職給付に係る調整累計額	△83	△68
その他の包括利益累計額合計	518	305
純資産合計	18,168	18,952
負債純資産合計	41,538	42,288

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	36,241	36,245
売上原価	33,238	32,966
売上総利益	3,003	3,279
一般管理費	1,457	1,446
営業利益	1,545	1,832
営業外収益		
受取利息及び配当金	184	181
その他	52	46
営業外収益合計	236	227
営業外費用		
支払利息	89	74
為替差損	39	76
その他	39	24
営業外費用合計	168	175
経常利益	1,613	1,884
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	1,610	1,884
法人税、住民税及び事業税	444	556
法人税等調整額	50	4
法人税等合計	494	561
四半期純利益	1,115	1,323
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,115	1,323



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,115	1,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216	△190
為替換算調整勘定	△45	△37
退職給付に係る調整額	27	14
その他の包括利益合計	197	△212
四半期包括利益	1,313	1,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,313	1,110
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,286	13,955	36,241	—	36,241
セグメント間の内部売上高 又は振替高	627	100	728	△728	—
計	22,914	14,055	36,970	△728	36,241
セグメント利益	2,177	532	2,709	△1,164	1,545

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,164百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,164百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,752	12,493	36,245	—	36,245
セグメント間の内部売上高 又は振替高	625	84	710	△710	—
計	24,378	12,577	36,955	△710	36,245
セグメント利益	2,619	375	2,994	△1,162	1,832

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,162百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,162百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。